



竹林

白河市立五箇中学校だより No. 12

発行 平成28年6月17日(金)

発行責任者 校長 長嶺 吉浩



教育目標

自ら学ぶ意欲をもち、創造性に富み、社会の変化に対応できる知性豊かな生徒の育成

目指す生徒像

主体的に学び、確かな学力を身につける生徒(知)
広い視野をもち、思いやりのある生徒(徳)
心身ともに健康で、生き生きと生活できる生徒(体)

～教育相談を行いました～



相談中の3年生

13日(月)～17日(金)教育相談が行われました。担任との2者相談です。相談する

内容が学校生活の中でみつけるように事前アンケートを行い、短時間で深まるように工夫しました。ちょうど県南中体連総合大会が終わり、部活動もいっただん落ち着き、期末テスト前のこの時期はこどもたちが新たに目標を持つ時期です。毎日の学校生活を振り返る時、自分では何となく感じていても課題をはっきりさせることができる中学生は多くはありません。担任や部活動顧問から客観的な目でも話してもらったり、振り返ったりする機会をもつことは貴重です。一人一人である点が重要です。諸活動において伸ばしてきた力を、夢やあこがれの実現に向けて支援していきたいと思えます。

～高校説明会開催 今年2回～



光南高校の校長講話

6月14日(火) 5・6校時2階多目的ホールにおいて全校生が参加して高等学校説明会が行われました。白河旭高校、光南高校、白河高校、白河実業高校、修明高校の各校長先生や先生方がおいでくださり、ご講話をしていただきました。さらに今年16日(木)私立高校の説明会を行い、3年生が参加しました。夢や希望を形にし努力することはとても大事なことです。生徒が瞳をきらきらさせて集中していました。

▽地域あげて会議です▽



6月14日(火)夕方は五箇小学校において、「自治会長・小中学校PTA合同役員会」「五箇地区学校体育文化後援会代議員会」「青少年育成市民会議五箇小地区推進協議会総会」が開催されました。これによって地域の皆様とも連携が深まり、ますますの教育活動の充実が図られると思えます。ご参会いただいた皆様に深く感謝申し上げます。

～キャリア教育講演会～



講師:学卒ジョブサポーター

6月10日(金)5校時にキャリア教育講演会を実施しました。講師はハローワーク“学卒ジョブサポーター“の大越

浩文様です。社会に出て夢を実現するために必要な力、働く意義や将来への展望などの意識、今、身につけなければならないことなど、良き社会人としての自覚を育てることがねらいです。全校生が自分のこととして真剣に聞きっていました。

～市長賞～

歯っぴいフェア2016



副市長より表彰です

6月12日(日)白河市図書館において歯っぴいフェアが開催され、図画ポスターコンクールに出品した2年生の鈴木明梨さんの作品が市長賞を受賞し、特別表彰されました。各校の応募作品の中から選ばれた秀作です。

～学校の行事・課外活動のお知らせ～

本校は全校生が54名のため、部活動が終了してからも多くの対外行事に参加することとなります。運動面では、中体連水泳大会が6月22日に、校内駅伝競走大会が8月28日に開催されます。また、東西しらかわ陸上競技大会を勝ち抜いた5名の選手が7月5日～7日に福島市で開催される県大会に出場します。さらには東西しらかわ中学校駅伝競走大会が9月上旬、中体連新人戦が9月末に開催されます。文化面では少年の主張が7月4日に、合唱コンクール・英語弁論大会が2学期早々に開催されます。合奏コンクールにも参加します。このように、今後も特設部の活動等がありますので、ご理解とご協力をお願いいたします。特に、合唱は1年生女子と2・3年生全員で取り組むこととなります。朝練習、夏休み中の練習等でご迷惑をおかけいたしますが、ご協力をよろしくお願いいたします。

